

北海道大学病院に通院歴のある患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 人工知能による救急傷病患者の画像診断支援システムの開発

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 早川 峰司 (先進急性期医療センター・講師)

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野 久志本 成樹

[共同研究機関名・研究責任者名] 株式会社ディバータ 代表取締役 加藤 健太

[研究の目的] 人工知能による救急傷病者の画像診断支援システムを開発すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2006年10月から2017年9月までにCTを撮像し、院内の画像サーバにCT画像データが保管されている方

○利用するカルテ情報

※2006年10月から2017年9月までのカルテ情報を使用する

CT画像データおよび放射線レポート(検査名、生年月日、検査日、検査部位、性別、依頼科、入院・外来区分、目的、Findings(所見)、Impression(印象)、確定日)

患者名およびカルテIDを消去した画像データおよび放射線診断レポートをハードディスクあるいはDVDなどのメディアにパスワードをかけて保存して、ディバータ社社員が直接社屋に運搬します。つまり、データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

[研究実施期間] 実施許可日～2022年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 早川 峰司

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378